

報告書抄録

ふりがな	たかのじょういせき							
書名	高野城遺跡							
シリーズ名	近畿自動車道名古屋神戸線建設事業に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	3							
編著者名	木戸雅寿・細川修平・北原 治・小島孝修・村上由美子							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号				
発行年月日	平成20年(2008年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
たかのじょういせき 高野城遺跡	しがけん 滋賀県 こうかし 甲賀市 こうかし 甲賀町 たかの 高野	365	044	34度 54分 45秒 /	136度 12分 2秒 /	041101 / 070310	17,200m ²	近畿自動車道名古屋神戸線建設事業
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
高野城遺跡	城郭跡	中世		平坦地・竪堀・池状遺構		陶器・磁器・石製品		
要約	従来の高野城と考えられてきた部分の背後において、広範囲に平坦地・竪堀・池状遺構などの人為的な造作とともに、陶器・磁器・石製品などの遺物が認められ、結果として高野城遺跡の範囲が拡大した。							